

SART 胸部・CT 短期集中講座 開催報告

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
学術理事 中根 淳

2020年12月1日から2021年1月20日にかけてweb会議システムを用いて、SART胸部・CT短期集中講座を開催しました。受講者は30人で、内訳は、関東以外に、岡山、熊本、京都からの参加がありました。これもオンラインセミナーのメリットと考えています。内容と講師は、以下の通りです。

プログラム (敬称略)

CT 講座

12月1日(火)

造影技術概論	中根 淳	埼玉医科大学総合医療センター
物理特性講義	城處 洋輔	済生会川口総合病院

12月9日(水)

頭頸部CTの撮影法、読影講義	富田 博信	済生会川口総合病院
腹部CTの撮影法、読影講義	八木沢英樹	JCHO埼玉メディカルセンター

12月17日(木)

救急CTの撮影法、読影講義	寺澤 和晶	さいたま赤十字病院
胸部CTの撮影法、読影講義	染野 智弘	羽生総合病院

胸部講座

1月8日(金)

胸部単純写真の撮影法	滝口 泰徳	JCHO船橋中央病院
胸部のCT診断	笹原 重治	彩の国東大宮メディカルセンター

1月15日(金)

装置の基礎	曾根 達也	東川口病院
胸部単純撮影の適正線量と被ばく	森 一也	済生会川口総合病院

1月20日(水)

胸部撮影における画像処理について	戸澤 僚太	済生会川口総合病院
胸部単純画像の読影法	佐々木 健	上尾中央総合病院

新型コロナウイルスの感染拡大の観点から、例年通りの講習会開催は難しい状況であり、オンラインを活用した内容で選択型の講習会を企画致しました。通信環境の状況で受講者にはご迷惑をおかけした部分もありました。この場をお借りして、おわび申し上げます。さいごになりますが、講師の皆さま、およびセミナーに参加していただいた皆さまに、心よりお礼申し上げます。

巻頭言
公
示
会
告
お知らせ
誌上講座
特集
第34回SART
大会終了後録集
第34回SART
大会優秀演題賞
総会資料
動本
会
きの
強各
会支
情部
報勉
掲各
示支
板部
コ求
ーナ
ー人
議
事
録
動会
員
向の
役員名簿
申F
込A
書X
ジ年
コ間
ース
ルケ

2020年度 上部消化管検査基礎講習会 開催報告

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
学術常務理事 今出 克利

2021年1月11日（月・祝）に2020年度上部消化管検査基礎講習会を、Zoom ウェビナーを利用したオンライン形式で開催しました。受講者数は10人と少ない人数ではありましたが、オンライン開催という事もあり遠方の県外から参加された方もいました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、開催のぜひを検討し、完全オンラインという新しい形式で開催しましたが、大きなトラブルもなく無事に終了することができて安堵しております。また、今回よりメーカー講演と医師講演を無くし、診療放射線技師のみによる講師陣で講義を行う事に致しました。A認定取得者および埼玉消化管撮影研究会の世話人を中心に講師を選任して、教育目標に沿った講義内容を再構築し今回の講習会に臨みました。受講生のアンケート結果から満足度の高い評価が得られましたので、今後も、より充実した講習会を目指すと共に、講師育成も視野に入れながら、継続して開催するように企画してまいります。

講習会のプログラムおよび講師は下記の通りです。

プログラム（敬称略）

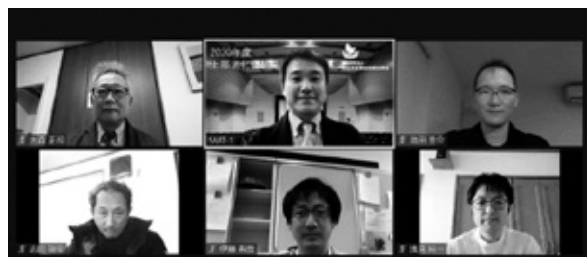
日時：2021年1月11日（月・祝）：上部消化管検査 基礎講習会

会場：Zoom を利用したオンライン講習会

9：20～	入室開始	
9：30～10：20	X線透視装置の基礎：画質：性能評価	浅見 純一（行田中央総合病院）
10：25～11：15	被ばく管理	志田 智樹（丸山記念総合病院）
11：20～12：10	受診者管理（造影剤・検査説明・接遇・情報管理）	伊藤 寿哉（埼玉石心会病院）
12：10～12：50	昼休み	
12：50～13：40	上部消化管検査に必要な病理	今出 克利（さいたま市民医療センター）
13：45～14：35	上部消化管検査に必要な読影	今出 克利（さいたま市民医療センター）
14：35～14：45	コーヒーブレイク	
14：45～15：35	上部消化管撮影技術	池田 圭介（済生会川口総合病院）
15：40～16：30	精密検査法とレポート作成	大森 正司（さいたま赤十字病院）

終わりに、参加された受講生の皆さま、講義を担当していただいた先生方、また会場準備や運営にお手伝いいただいた大森さま、志田さまに、この場を借りて深くお礼申し上げます。

【講師】



【事務局】



MRI 基礎講習会（Web）の開催報告

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
学術委員 近藤 敦之

埼玉県診療放射線技師会が主催してきたMRI基礎講習会は、問題演習と問題解説を講習会場で行っていたが、今回は、Zoomを利用したオンラインセミナーとし2021年2月20日（土）に開催した。内容は、問題解説が中心となった。受講者は22人であった。（埼玉県17人、埼玉県外5人）

プログラム（敬称略）

2021年2月20日（土）

13:00～ 入室開始

13:40～14:40 問題Ⅰ 模擬試験解説 草加市立病院 佐藤 広崇

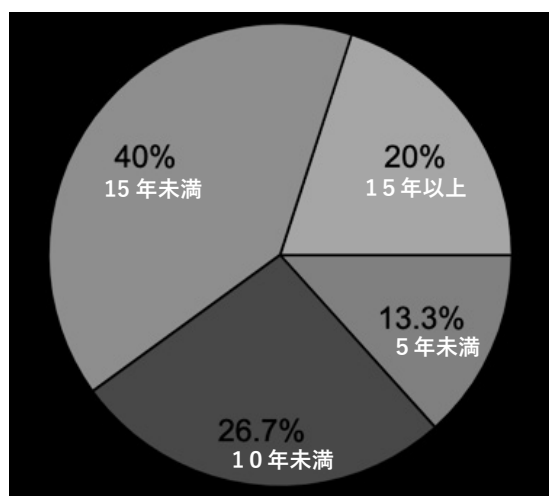
14:50～15:50 問題Ⅱ 模擬試験解説 埼玉医科大学国際医療センター 妹尾 大樹

16:00～17:00 問題Ⅲ 模擬試験解説 済生会川口総合病院 丸 武史

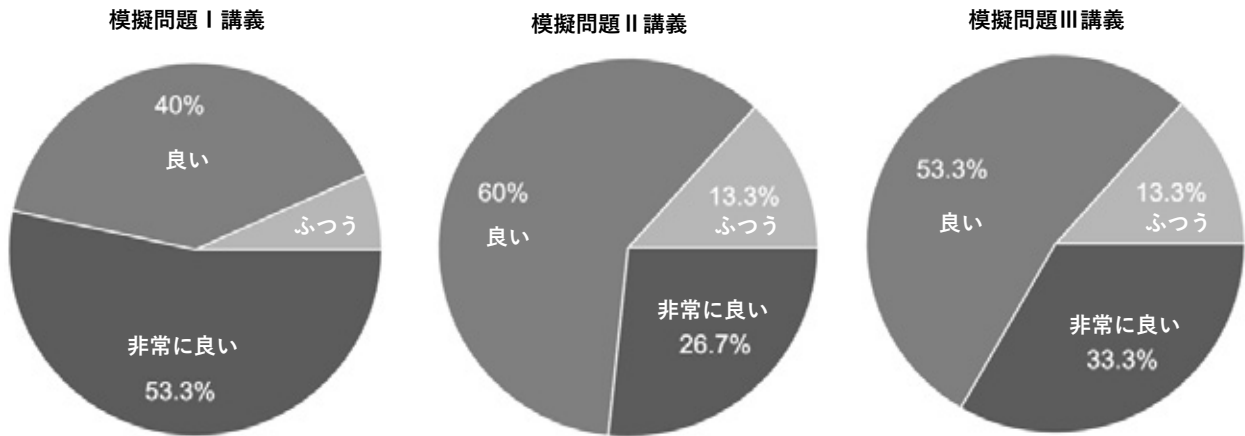
問題Ⅰは血管撮影、肝臓検査、造影剤に関連した分野であり、佐藤先生に解説していただいた。問題ⅡはMR装置の性能管理や精度管理に関連する分野であり、妹尾先生に解説していただいた。問題Ⅲは基礎原理や安全管理に関連する分野であり、丸先生に解説していただいた。磁気共鳴専門技術者の試験問題には明確な解答を出せない問題も存在し、その解説は非常に難しい。講師の先生方にはそのような難問題に対しても丁寧に解説していただいた。アンケート結果からも満足いただける内容であったように思う。

最後に、講師の皆さま、受講者の皆さま、ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。

アンケート結果（15件の回答） 技師歴を教えてください。



- 巻頭言
- 公
- 示
- 会
- 告
- お知らせ
- 誌上講座
- 特集
第34回5月学術
大会終了後録集
- 第34回5月学術
大会要旨演題賞
- 総会資料
- 動本
会
きの
- 強各
会支
情部
報勉
- 掲各
示支
板部
- コ求
ーナ
ー人
- 議
事
録
- 動会
員
向の
- 役員
名簿
- 申F
込A
書X
- ジ年
コ間
ース
ルケ



セミナーについて、ご意見がありましたら入力してください。(8 件の回答)

- ・録画なども行い、開催期間を長めにとってほしいです。
- ・初学者のため問題の内容が難しく感じるものが多かったが、解説がわかりやすく今後役に立つ内容でした。当院では MRI に詳しい人間があまりいないので、今後も活用させていただきスキルアップしたいです。
- ・お疲れ様でした。資格取得に向け勉強していても、これで正解なのか悩みながらの日々でした。今回のセミナーは、回答だけでなく詳しい解説もあり、また大変わかりやすくてとても勉強になりました。皆さまに続けるように試験勉強頑張ろうと思います。コロナで日々の業務も忙しい中開催していただき、本当にありがとうございました。
- ・今後も Web で良いのではと思うくらい充実した内容でした。参考になりました。
- ・MRI の基礎講習会を増やしてほしいです。
- ・Web でしていたけると交通費もかからず、ありがたいです。

第6回救急撮影ケーススタディ開催報告

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
学術委員 滝口 泰徳

2021年1月21日（木）に、第6回救急撮影ケーススタディを Zoom を利用したオンライン形式で開催しました。本来であれば昨年3月の開催予定でしたが、COVID-19感染拡大の影響で中止となりました。そこで、講師のかたがたのご協力をいただき、昨年度と同様のプログラムにて改めて開催に至りました。オンライン形式での開催は何処にいても聴講できるという利点があり、北は北海道、南は九州と遠方からの参加もあり、23人の方に参加していただきました。

プログラム内容は、以下の通りです。

プログラム（敬称略）		
19:00～19:30	生理検査データを活用しよう！	埼玉石心会病院 中根 寛人
19:40～20:10	みんなで症例検討に挑戦！診療放射線技師に必要な読影能力	上尾中央総合病院 仲西 一真
20:20～20:50	ケーススタディ～身体所見から治療まで総合的に診る～	埼玉医科大学総合医療センター 大塚 和也

「生理検査データを活用しよう！」ではわれわれが携わる画像診断ではなく、その前に行われることの多い、採血データや心電図について講義がありました。救急領域における心電図所見の取り方に、生化学検査の結果を組み合わせることで、鑑別診断を行う方法について、症例を交えてわかりやすい講義をいただきました。診療放射線技師が救急診療にどこまで関わることができるかは施設ごとに異なると思いますが、循環器疾患において心電図は重要な情報となります。画像診断の前に心電図所見を診る機会があれば、今回の講義を活用できるのではないかと思います。

「みんなで症例検討に挑戦！診療放射線技師に必要な読影能力」では、頭部領域、心血管領域、腹部領域のX線CT検査の画像診断について講義がありました。検査を行っているわれわれ診療放射線技師は依頼医よりも先に画像に目を通すことになります。疾患を見つけ医師に進言することは患者の予後に大きく影響を与える可能性もあり、診療放射線技師の読影能力は重要です。今回は Web での開催でありながら、スライドとは別に画像ビューワを使用し、2つのアプリケーションを使い分けながらの講義となりました。スライド上で画像を観るより臨場感があり、参加されたかたがたにも見やすかったのではないかと思います。

「ケーススタディ～身体所見から治療まで総合的に診る～」では埼玉県で唯一のドクターヘリの紹介や、実際に出動した際の外傷症例について、聴講者参加型の講義が行われました。聴講者参加型とは聴講用の端末とは別にスマートフォンかタブレット PC を用意していただき、クイズ形式で回答しながら聴講する方式です。Web 形式の講習会では聴講するだけの講習が多く、今回の参加型の講義により理解が深まったのではないかと思います。

今後の講習会でも今回の開催方式を活用し、より満足度の高い講習会を開催したいと考えております。さいごになりますが、講師の皆さま、およびセミナーに参加していただいた皆さまに、この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

第34回埼玉県診療放射線技師学術大会 開催報告

大会長 田中 宏
実行委員長 今出 克利

第34回埼玉県診療放射線技師学術大会を完全オンライン形式で、2021年3月14日（日）に開催した。新型コロナウイルスの感染状況によっては会場参加型もしくはハイブリッド型で開催準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症は収束するどころか、第3波の最中、緊急事態宣言下のもとで完全オンライン形式による開催となった。

大会テーマは、『診療放射線技師として新時代を駆ける』と題した。新型コロナウイルスの影響で世の中が大きく変わり、医療分野に関してもその影響は大きく、医療人として、また診療放射線技師として、新しい時代に合った人材が必要になると考えます。将来を見据え、これからの診療放射線技師の在り方を考える大会となるように思いを込めた。一般演題は19演題の登録があった。コロナ禍の忙しい中、一般演題にエントリーしていただいた先生方には感謝を申し上げます。特別講演は、国立国際医療研究センター病院救命救急センターの福島憲治先生に「コロナウイルスや衝撃的症例から受けるストレスとの付き合い方」をご講演いただいた。大会講演は、JART副会長の児玉直樹先生に「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアと診療放射線技師の業務拡大」をご講演いただいた。その他、モーニングセミナー「オンライン学会のメリットと注意点」、ブラッシュアップセミナー「マンモグラフィの撮影法」、学術委員会企画「カンファレンス参加のススメ」、公益委員会企画「医療法施行規則の一部改正に対する対応」、学術委員会・埼玉消化管撮影研究会共同企画「基準撮影法における透視観察手順の標準化について」を企画・講演した。協賛企業は、CM動画に6社の申し込みがあった。参加申し込み者数は194人で、埼玉県内が186人、埼玉県外は8人で遠方からは熊本県より申し込みがあった。

緊急事態宣言下のもと、大会事務局も設置できない状況での学術大会の運営だったが、ノントラブルで大会運営が行えた。これも今までの経験とノウハウを生かし、学術委員をはじめ、講師・座長・演者の先生方の事前の準備から当日の発表に至るまでご協力いただいたことが大きな要因だと考えます。この場をお借りして、すべての方に感謝申し上げます。

次回、第35回埼玉県診療放射線技師学術大会は2022年3月20日（日）、大宮ソニックシティで開催予定です。新型コロナウイルスの感染状況がどのようになるかわかりませんが、その頃には終息し、会場参加型で皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。ぜひ、ご参加ください。

【最優秀演題賞 一般演題部門】

演題番号19：埼玉県済生会川口総合病院 傳田亜巳

Deep Convolutional Neural Networkを用いたMMG乳腺濃度の分類モデルの作成とData Augmentationによる精度向上の試み

【優秀演題賞 一般演題部門】

演題番号12：埼玉医科大学国際医療センター 石川真衣

治療計画CT撮影時の位置決め画像を利用した膀胱尿量推定の試みについて

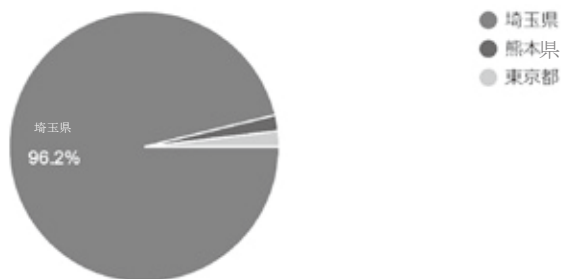
演題番号16：上尾中央総合病院 齊藤里奈

Full Field Digital Mammographyにおける乳房厚がコントラスト最適化処理に与える影響の検討

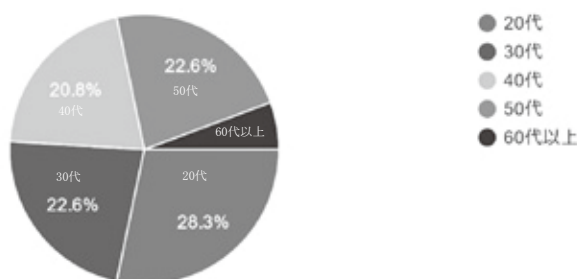
第34回埼玉県診療放射線技師学術大会 アンケート集計結果

有効回答数:53人

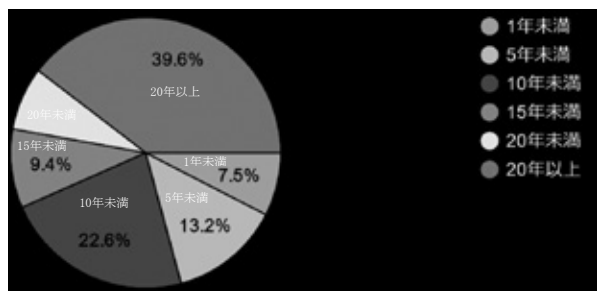
○ 都道府県をお答えください。



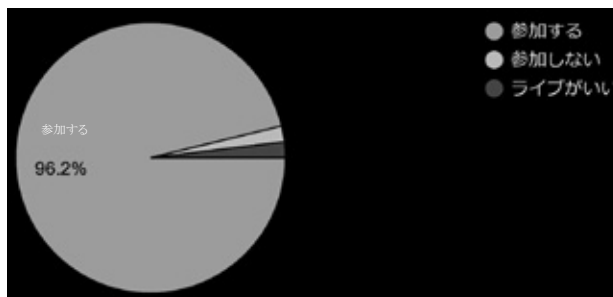
○ 年齢をお答えください。



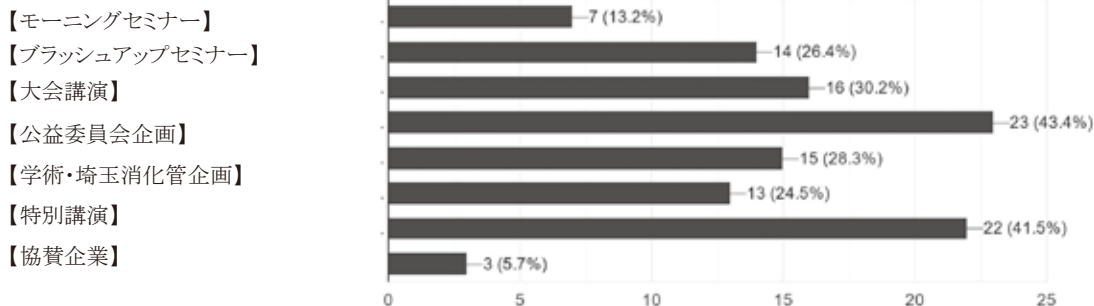
○ 技師歴を教えてください。



○ オンライン学術大会に次回も参加しますか？



○ 今回の学術大会で良かった企画について、お答えください。（複数回答可）



- 巻頭言
- 公 示 会 告 告知らせ
- 誌 上 講 座
- 特集 第34回埼玉学術大会終了後録集
- 第34回埼玉学術大会優秀演題賞
- 総 会 資 料
- 動 本 会 きの
- 強 各 支 情 部 報 勉
- 掲 各 示 支 板 部
- コ 求 ー ナ ー 人
- 議 事 録
- 動 会 員 向 の
- 役 員 名 簿
- 申 F 込 A 書 X
- ジ 年 ヲ 間 ー ス ル ケ

ご寄付お礼

ありがとうございました。

叙勲受章者の山中 隆二様より埼玉県診療放射線技師会へ10万円

第四支部へ5万円の寄付をいただきました。

厚くお礼を申し上げます。